

# 大人のための情報モラル通信

## インターネットでの犯罪予告について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

夏休み前の時期に、立て続けに**ネット上での犯罪予告**の書き込みが2件ありました。両方とも犯人は警察に捕まっており、犯罪は行われていません。

今回の犯人は大人でしたが、スマホがあれば子供でも簡単に犯罪予告ができてしまいます。過去には**中学生**や**小学生**による犯罪予告も実際に起きています。



例えば、多くの人が集まるイベントのライブ配信動画のコメントに「**爆弾を仕掛けた**」という**イタズラ**を書き込み、イベントを混乱させて捕まった中学生もいます。

他にはある小学生が、ネットで見かけた別の小学生の書き込みを見てカッとなり、相手を「こらしめる」ため、その**小学校に「爆破予告」**を行った例もあります。

### ★「子ども」のいたずらでは済まない犯罪予告 ★

インターネットの書き込みは、ぱっと見ただけでは大人か子どもかは不明です。逆に言うと「**子どもの書き込みだし大目に見てあげよう**」なんてことは**ありません**。

書き込みを見た人が警察等に通報し、予告された施設等は嚴重な対策を行い、多くの人々の時間や労力・お金を奪います。そして警察がアクセス記録を調べてみると子どもが犯人だった…となっても既に被害は発生しています。子どもが警察の“お世話になる”だけでなく、**保護者に莫大な損害賠償請求**が行われる恐れもあります。



ダメだと分かっているにもかかわらず、感情的になったり追い詰められたりすると普段とは違う行動をしてしまうかもしれません。「**通常の状態でないとき**」の**情報発信はトラブルの元**です。冷静でないときはネットから離れて、別の手段で気持ちを落ち着かせましょう。